

2026 年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(農学部 食料農業システム学科)

(科目名:小論文)

2025 年 11 月 30 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】「令和の米騒動」の話がきっかけで、A 君と B さんの間で次のような議論になりました。

これを読んで、以下の問いに答えてください。(字数制限は設けません。時間配分を考えて解答してください。)

A 君「米が足りないとなると混乱は避けられないね。かつて米はすべて食糧管理制度のもとで政府が管理していて、自由に売買できなかったって、この前の授業で聞いたよね。国がすべてをコントロールした方がいいんじゃないかな。そうしたら今回のような大きな騒動にはならなかったと思うよ。」

B さん「でも、政府が米作を維持するために比較的高い価格で米を買い上げていたから、『作れば売れる』という状況を生み出し、米の過剰問題を引き起こして生産調整をするようになったことも聞いたわね。そのための費用は税金だから、結局は国民の負担。政府が関与しない民間流通が望ましいのよ。需要と供給が反映される市場原理に任せるべきよ。その方が需要を迅速に的確に把握しようとするし、求められる米つまり美味しい米を作ろうとする意欲も高まると思うのよね。作る側だって、『売れる米』を意識するし。国が買い上げていたのでは、効率性の追求が高まらないし、良食味米を競って作ろうなんてことにはならないんじゃないの? 」

A 君「しかし、主食の米を自由な市場に任せていいのかな? もうかると思うとどんどん業者が市場に入ってくるけど、逆の場合はさっと撤退する。不安定になるんじゃないのかな? 悪徳業者や投機的な行動に出る業者も出てくると思うよ。自由に任せるのは危険だよ。」

B さん「そんなことがあったとしても、価格が高過ぎると売れないから、結局は需要と供給のバランスで価格が決まるでしょ。市場に任せればいいのよ。」

A 君「でも凶作のときに、そんなこと言っていられる? 需要と供給のバランスなんて何事もない平時の話だよ。東南アジアでは穀物が不足して暴動が起きたりしたじゃない。主食の不足は社会不安を引き起こすから、政府が管理すべきだよ。」

B さん「主食、主食って言っているけど、日本人は米を食べなくなっているのよ。国民一人当たり消費量でみると、50 年前の半分になっている現実をみてよ。パンもあれば麺もある。『平成の米騒動』のときだって、米がなくて国民が飢えることはなかった。パンや麺の消費が伸びたし、外国からコメを緊急輸入した。主食だからって、暴動になるようなことは考えにくいのではないかしら。」

A 君「確かに日本人は以前ほど米を食べなくなった。でも主食であることに変わりはない。だから、今回これだけ社会が動揺したんじゃないのかな。やはり国民の生存を保障するために、米は政府が管理すべきと思うよ。安心が一番だよ。」

B さん「政府が米価を支える一方で自由な取引を制限すると、価格競争がないから、米の生産も流通も効率化されないままじゃないかしら。自由な取引で競争があるから強い経営体が現れて、供給力も高まるんじゃないのかしら。政府の管理より企業努力よ。」

【問 1】論点を明確にして、A 君、B さんの主張をそれぞれ簡潔に解説してください。

【問 2】二人の議論を踏まえて、あなた自身の考えを述べてください。